

骨粗鬆症新声

第7号

2026年6月5日（金曜日）

骨粗鬆症リエゾンサービスセンターの 新/現メンバー紹介

骨粗鬆症マネージャーとは？

「骨粗鬆症マネージャー」は日本骨粗鬆症学会が認定する専門資格です。院内の多職種が連携する「リエゾンサービス（OLS）」の中核として、骨折歴の有無にかかわらず、早期発見から再骨折の防止まで幅広く支援します。専門的な指導や啓発を通じて一人ひとりの骨の健康を守り、健康寿命を延ばす重要な役割を担っています。

当院の骨粗鬆症マネージャー

新たに「骨マネ」が誕生！

NEW

かわた おとほ

NEW

しのづか りな

みやざき このみ

おがさわら ゆみ

きむら ひろみ

ふじた かよこ

あべま まきこ

すずき りょう

やす たくろう

いしだ たくみ

うらた さき

おおたけ しゅんや

かとうぎ たけひで

13人

発行：骨粗鬆症リエゾンサービスセンター

インタビュー
しました!

新人骨粗鬆症マネージャーに聞いた! リアルな成長ストーリー

不安・努力・変化・これから — 2人の“骨マネ”のリアル

新骨粗鬆症マネージャー

かわた おとは さん

整形病棟に勤務しているため
普通の看護にも活かせる
と思ったからです。

「やってみよう」と
思えたきっかけは
何ですか?



カタカナが多かったことです。



勉強で一番
大変だったことは?



ないです、同期も一緒だったので
頑張れました!



途中で「やめたい」と
思ったことは
ありましたか?



同期とお揃いのノートを買って
一緒に勉強する日を設けて、
問題出し合ったり励まし合ったりして
乗り越えました!



どうやって
乗り越えましたか?



国試以来の久しぶりの試験で
緊張しましたが、
素直に嬉しかったです!



合格を知ったときの
気持ちは?



骨粗鬆症への介入の有無、
検査結果も意識的に
確認するようになりました!



合格して日々の看護で
意識が変わったことは
ありますか?



患者さんの日光浴びる時間を多く作る
ようにしたり、患者さん自身への
意識の改善を働きかけたりできる
ようになりました!



患者さんとの関わりで
変化はありましたか?



一人ひとりの生活背景に寄り添い
ながら、骨粗鬆症の予防と治療
継続を支援できるマネージャーに
なりたいです。



どんな骨マネに
なりたいですか?



入院患者だけではなくその家族にも
骨粗鬆症の早期の治療開始の
必要性を理解してもらう
啓発活動!



将来やってみたい
取り組みは?



一緒にコツコツ
頑張りましょう。



これからマネージャーを
目指す人へ一言
お願いします!



新骨粗鬆症マネージャー

しのづかりな さん

試験に受かって落ちても
試験を受けるための勉強は
今後の自分の力になるかなと
思ったので。



勉強する範囲が広く、栄養について
など普段自分の専門以外の勉強は
大変でした。



勉強する事に分からないことが
どんどん出てくるので、
その時は挫けそうになりました。



一緒に試験を受ける同期と
勉強会を開いてお互いに分からない
ことなどを相談し合いながら理解を
深めていくことによって自信を
つけていきました。



合格発表の瞬間まで、合格しているか
とても不安だったのでとても嬉しかった
のと、安心しました。



自分の勉強してきたことが
身に付いてきていると認められた
ような気がして自信ができました。



あまり大きくは変わりないですが、
骨粗鬆症についてのより細かい
知識を患者さんに伝えることが
できるようになったと思います。



患者さんが退院した後も
健康に生活できるお手伝いが
できるような骨マネに
なりたいです。



具体的にはまだ考えられていませんが、
退院後の生活も考え二次性骨折を
予防するための取り組みを考えて
いきたいです。



わたしもまだまだ分からないことも
沢山あるので一緒に勉強して
いけたら嬉しいです。



お二人とも
本当に
おつかれさまでした!



学びを力に、患者さんの未来のために。
これからの活躍を応援しています!

インタビュー完全版はこちらから!
<https://x.gd/LmkfT>

